

<地域> 米国

<発表年月日> 4/1/2020

<発表機関> Lawrence Berkeley National Laboratory

<発表 原タイトル> NERSC, ESnet Continue to Deliver Supercomputing, Networking Support for Nation's Scientists during Pandemic

<発表タイトル和訳> 国立エネルギー研究科学計算センターとエネルギー化学ネットワークはパンデミックの中で米国の科学者を支援するためにスーパーコンピューティングとネットワークングでの支援を提供

<概要和訳>

世界中の人々がコロナウイルスの拡散を遅延させようと家に避難し、多くのサービスが減少或いは停止する一方で、エネルギー省科学局が運営する 2 つの利用者施設が重要なコンピューティングおよびネットワークング資源を、パンデミックと闘うための方法を探索する科学者を含む数千の科学者に提供する。

国立エネルギー研究科学コンピューティングセンタ (NERSC) とエネルギー科学ネットワーク (Esnet) はローレンスバークレー国立研究所によって管理されており、バークレー研究所は州全体での屋内退避令で活動と施設内スタッフが削減されている。しかし、NERSC と ESnet は国民に不可欠なサービスを「いつも通りの科学」として提供すべきだと考え、スタッフは自宅から遠隔で施設管理を実施し、支援を継続している。

<出典元 URL>

<https://newscenter.lbl.gov/2020/04/01/networking-support-for-nations-scientists/>

<地域> 米国

<発表年月日> 3/31/2020

<発表機関> SEMI

<発表 原タイトル> SEMI Urges 'Essential Business' Designation of Chip Companies Worldwide to Help Ensure Continuous Operation

<発表タイトル和訳> SEMI はその事業の継続のために世界中の半導体企業を「必要不可欠な事業」に指定するように要請

<概要和訳>

SEMI は米国および世界各国の代表に、チップサプライチェーンの各企業がコロナウイルスの拡散による中断なしに操業出来る様に、半導体産業を必要不可欠と指定するよう要請した。

SEMI の会長兼 CEO は、米国を初めとする各国高官に、SEMI 会員企業 - チップ製造の心臓部である、デバイスメーカー、薬品・材料、部品・設計ツール・装置企業 - はウイルスを封じ込めるために、その従業員と地域社会の健康、安全を維持するために必要なあらゆる対策を講じていると断言した。

<出典元 URL>

<https://blog.semi.org/semi-news/semi-urges-essential-business-designation-of-semiconductor-companies-worldwide-to-help-ensure-continuous-operation>

<地域> 米国

<発表年月日> 4/1/2020

<発表機関> ABI Research

<発表 原タイトル> COVID-19 Pandemic Impact: Germ Concern Over Shared Surfaces Will Help Push Near 30% Growth In Smart Home Voice Control: ABI Research whitepaper identifies the short-and long-term impacts the global pandemic will have on the Smart Home

<発表タイトル和訳> コロナウイルスパンデミックの影響：誰もが触る表面での病原体に対する懸念がスマートホーム音声制御の 30%の成長を後押し：スマートホームへのパンデミックの短・長期的影響を明らかに

<概要和訳>

家庭内での接触によるコロナウイルス感染を最小限に留めるための勧告と相まった世界的な在宅勤務の推奨が数百万の消費者向けのスマートホーム用小型音声制御器市場に影響を及ぼしている。昨年 1.41 億台の音声制御スマートホーム機器が世界中で出荷され、鍵となる中国市場は 2020 年第 1 四半期に影響を受けたにもかかわらず、パンデミック中の音声制御の効果が、今年、音声制御機器の出荷を世界中で増加させ、2019 年比 30%近くの増加を確実にしている。

<出典元 URL>

<https://www.abiresearch.com/press/covid-19-pandemic-impact-germ-concern-over-shared-surfaces-will-help-push-near-30-growth-smart-home-voice-control/>

<地域> 米国

<発表年月日> 4/2/2020

<発表機関> ABI Research

<発表 原タイトル> COVID-19 Pandemic Impact: A Surge in Proven Mobile Robotics Use Cases for Disinfection, Monitoring, Surveillance, and Delivery Will Propel the Market to US\$23 Billion by 2021: ABI Research whitepaper identifies the short-and long-term impacts the global pandemic will have on Industrial, Collaborative, and Commercial Robotics

<発表タイトル和訳> コロナウイルスパンデミックの影響：除染、監視、調査、配送での実績がある移動・輸送ロボット利用の急増が 2021 年には市場を 230 億ドルに押し上げる：産業用、協働用、商業用ロボットへのパンデミックの短・長期的影響を明らかに

<概要和訳>

コロナウイルスの大流行が除染の試行、監視、調査、そして材料の取扱いと配送で成功した、

移動ロボットの利用例を目立たせた。これらの実績のある使用事例は全般的な移動ロボット市場を2021年には230億ドルに押し上げると見られている。

危機が、民間と政府の当事者双方の投資と変革の活動で何が可能かの認識を変えた。このコロナウイルスの流行が収束した時点で、ロボットは一連の用途と市場で主流となると見られている。

このウイルスは企業が公共の用途向けにロボットを展示する良い機会となった。最も評判の良い物の1つが施設の除染用の紫外光を用いた無人の移動ロボットである。デンマークの企業であるUVD Robotsはこの機会の利益を得ており、病院除染用ロボットの配備を拡大している。米国のGem Falconは同様の紫外光除染技術を航空機用に提供しており、中国のTMIRobは除染ロボットを武漢に配備している。除染の自動化は健康維持と安全の鍵となる部分で、コロナウイルス流行への対応の中で主な良いことの1つである。

<出典元 URL>

<https://www.abiresearch.com/press/covid-19-pandemic-impact-surge-proven-mobile-robotics-use-cases-disinfection-monitoring-surveillance-and-delivery-will-propel-market-us23-billion-2021/>

<地域> 米国

<発表年月日> 4/3/2020

<発表機関> Semiconductor Industry Association

<発表 原タイトル> Global Semiconductor Sales in February Down 2.4 Percent Month-to-Month: Demand in China slips significantly compared to January, reflecting early impacts of COVID-19 crisis

<発表タイトル和訳> 2月の半導体販売額は前月比2.4%減少：初期のコロナウイルス危機の影響を受けて中国での需要が大きく減少

<概要和訳>

半導体工業会（SIA）は2020年2月の半導体の全世界販売額が345億ドルで、1月の364億ドルから2.4%減少したが、前年2月の329億ドルからは5.0%増加したと公表した。販売額はWSTSが集計した3ヵ月移動平均値である。

2月の世界半導体販売は全般的には堅調で、前年2月の販売を凌いでいるが、中国市場での月次需要は大きく減少し、コロナウイルスパンデミックの世界市場への全影響の答えはまだ捉えられていない。半導体は我々の経済、インフラ、国家安全保障を下支えし、治療法の発見、患者のケア、そして人々の在宅勤務・学習を手助けしている。

<出典元 URL>

<https://www.semiconductors.org/global-semiconductor-sales-in-february-down-2-4-percent-month-to-month/>

<地域> 米国

<発表年月日> 4/6/2020

<発表機関> SEMI

<発表 原タイトル> MEMS at the Forefront of SARS-CoV-2 Testing

<発表タイトル和訳> MEMS がコロナウイルス検査の最前線に

<概要和訳>

2020年3月21日に米国食品医薬品局（FDA）はカリフォルニアのCepheid社に、コロナウイルスの流行を引起こしたパンデミックコロナウイルスであるSARS-CoV-2の迅速試験用の新しい試験の販売を緊急承認した。Cepheid社のXpert Xpress SARS-CoV-2試験は、1分以内のサンプル準備で45分後にはヘルスケアワーカーに結果を与えられる。

1996年に設立されたCepheid社はマイクロ流体チップを用いたポリメラーゼ連鎖反応（PCR）解析器の商業化でMEMS業界ではよく知られている。Cepheid社が生物学的脅威に迅速に対応するのはこれが初めてではない。2001年の米国のテロリスト攻撃の後、Cepheid社は米国郵政公社に炭疽菌の急速検出能力を提供し、これは今でも継続している。

<出典元 URL>

<https://blog.semi.org/technology-trends/mems-at-the-forefront-of-sars-cov-2-testing>

<地域> 米国

<発表年月日> 4/7/2020

<発表機関> SEMI

<発表 原タイトル> COVID-19: Economic and Microelectronics Industry Impacts – Insights from McKinsey & Company

<発表タイトル和訳> コロナウイルス：経済とマイクロエレクトロニクス産業に対する影響 - マッキンゼーの洞察

<概要和訳>

3月後半の5日間で、中国でコロナウイルスによる人間と経済的な犠牲者の重大な被害が増加した様だ。その中心である武漢は国内感染による新たなコロナウイルス感染は発生していないと発表した。そして全国的な封鎖緩和の初期段階として、国内の旅行制限を解除し始めた。今、別の進展の印として、この地域の休業中の工場労働者が生産ラインに戻る準備を始めている。武漢がある湖北省の外では殆どの製造業労働者は今月末までには職場に復帰すると期待されている、武漢を除く湖北省でも、それまでには製造業従業員の職場復帰率は70%に達する、とMcKinseyとSEMIが共催したウェビナーでMcKinseyのサプライチェーン活動担当重役が述べた。

<出典元 URL>

<https://blog.semi.org/technology-trends/covid-19-economic-and-microelectronics-industry-impacts-insights-from-mckinsey-company>

<地域> 米国

<発表年月日> 4/8/2020

<発表機関> ABI Research

<発表 原タイトル> COVID-19 Pandemic Impact: Telco Cloud Revenue From 5G Core Deployments Will Fall Short of the 2020 Forecasted US\$9 Billion by 25%: ABI Research whitepaper identifies the short-and long-term impacts the global pandemic will have on 5G Core and Edge Networks

<発表タイトル和訳> コロナウイルスパンデミックの影響:通信事業者の5Gコアの配備は2020年に予測されていた90億ドルを25%下回ると見られている:世界的な流行は短・長期的に5Gコアとエッジ基地局ネットワークに影響すると見られている

<概要和訳>

産業の世界的なソフトウェアを中心としたネットワークと運営への移行が現状の厳しい経済見通しとコロナウイルスの流行の結果として、非難を受けている。マクロレベルでの成長の停滞は需要側(企業の縦関係)に因果的効果を与える事になる;企業分野での販売は5Gコアの発売と新しい通信事業者のデジタル製品の技術革新と拡散を煽る。疑いもなく、通信事業者の5Gコア配備からのクラウド売上額は2020年に予測されていた90億ドルから20~30%減少すると見られている。通信事業者ネットワークのモデム化での投資の不足は短期的には20~30億ドルの辺りになるだろう。

<出典元 URL>

<https://www.abiresearch.com/press/covid-19-pandemic-impact-telco-cloud-revenue-5g-core-deployments-will-fall-short-2020-forecasted-us9-billion-25/>

<地域> 米国

<発表年月日> 4/8/2020

<発表機関> University of California - Berkeley

<発表 原タイトル> Online education platforms scale college STEM instruction with equivalent learning outcomes at lower cost

<発表タイトル和訳> オンライン教育プラットフォームが、大学の理数系教育に低コストで同等の学習結果をもたらすと見積もる

<概要和訳>

オンラインと、オンラインと対面を混合したSTEM教育は、従来の対面と同様の教育効果を学生に与える事ができ、対面授業の方が若干コストがかさむ事を研究が明らかにした。カリフォルニア大学バークレー校、モスクワのHSE大学、スタンフォード大学、コーネル大学の研究チームが、2つの工学コースで学生の成績と満足度を比較するために、ロシアの3大学での多地点無作為制御試験を用いた。学生は無作為に3つの組に分けられ、3つの提

供方法、1) 対面授業と討論時間、2) オンラインと対面を混合した授業、3) 完全にオンライン授業のみ、の1つで同一の授業と試験を受けた。オンラインと混合授業には、ロシアの非営利機関が、誰もが利用できるオンライン大学コースを創設するために開発したOpenEduを用いた。

<出典元 URL>

<https://cshe.berkeley.edu/news/online-education-platforms-scale-college-stem-instruction-equivalent-learning-outcomes-lower>

<地域> 欧州

<発表年月日> 4/8/2020

<発表機関> Yole Developpement

<発表 原タイトル> SARS-CoV-2 : Point-of-Care companies are racing to provide rapid and actionable tests

<発表タイトル和訳> コロナ感染：治療現場向け企業は迅速で、すぐに使える試験方法を競って提供

<概要和訳>

- ・ コロナウイルスパンデミックは迅速で、すぐに使える治療現場での診断の重要性を明らかにした。
- ・ 全般的なマイクロ流体を用いた治療現場での試験市場は2019-2025年に複合年間成長率13.0%で成長する。
- ・ 異なった市場部門は異なった力学を有しているが、全般的な分子試験はこれまでに無く活況である。
- ・ 上位20社が市場の90%を占め、残りの10%は数百の小企業からなり、そのほとんどがある部分で失敗している。
- ・ 多モードのプラットフォームの到来が医療行為での重大な変化をもたらすが、技術開発者はこの課題に打ち勝つ準備ができているのだろうか。

<出典元 URL>

http://www.yole.fr/Point_of_Need_Testing.aspx

<地域> 欧州

<発表年月日> 4/9/2020

<発表機関> Max Planck Gesellschaft

<発表 原タイトル> Treatments for Coronavirus - repurposing existing drugs: A cancer drug may inhibit the replication of the SARS-CoV-2 virus

<発表タイトル和訳> コロナウイルスの処置 - 既存薬の転用：癌治療薬がコロナウイルスの複製を抑制するかも知れない

<概要和訳>

もし、既存の承認薬が同じ事をできるのであれば、何故コロナウイルスの複製と闘うために新薬を開発するのか。この様に薬の別目的使用はこれまでほとんど研究されていなかった病原体に対するより迅速な対処法となる。マックスプランク感染生物学研究所の研究チームはこの原理を用いて、臨床承認を得た薬を新型コロナウイルスに使いたがっている。

<出典元 URL>

<https://www.mpg.de/14673457/treatments-for-coronavirus-repurposing-existing-drugs?c=2249>

<地域> 欧州

<発表年月日> 4/9/2020

<発表機関> Fraunhofer Gesellschaft

<発表 原タイトル> Mass production of COVID-19 test systems

<発表タイトル和訳> コロナウイルス検査システムの大量生産

<概要和訳>

EUROIMMUN 社はコロナウイルス診断を支援する抗体検出システムを最初に提供した欧州の診断技術企業である。この試験は既にウイルスと接触した人を同定するために使用される。これは既に感染から回復し、コロナウイルスの再感染に対する免疫を持っている人を発見する手段を提供する。フラウンホーファ海洋バイオテクノロジー研究所はEUROIMMUN 社の新しいコロナウイルス診断用の血清試験システム製造を大規模な大量市場配備に必要な水準まで拡大する取組みを支援している。

<出典元 URL>

<https://www.fraunhofer.de/en/press/research-news/2020/april/mass-production-of-covid-19-test-systems.html>

<地域> 中国

<発表年月日> 4/1/2020

<発表機関> National Bureau of Statistics

<発表 原タイトル> Purchasing Managers Index for March 2020

<発表タイトル和訳> 2020年3月の購買担当者景況指数

<概要和訳>

3月にエピソードの阻止と制御は改善されつつあり、生産秩序と生活は着実に復旧し、企業の業務と生産の再開はかなり加速された。中国の購買担当者景況指数 (PMI) は先月急落したが、先月のベースからは立ち直り、製造業の PMI は 52.0%と先月比で 16.3%上昇した。非製造業事業の活動指数は 52.3%と前月を 22.7%ポイント上回った。総合的な PMI 生産指数は 53.0%と前月を 24.1%ポイント上回った。3月の PMI の閾値以上への回復は 2月の急

激な下落からの回復であり、これは調査した企業の半分以上で業務を再開し生産が先月以上に改善したことを意味し、中国の経済運用が正常に戻ったことを意味する訳ではない。3月25日現在で中国の大企業、中企業での購買担当者聞き取り調査によれば業務再開率は96.6%で2月よりは17.7%上昇した。

1. 製造業 PMI

2020年3月に中国の製造業 PMI は52.0%で2月から16.3%ポイント上昇した
企業規模別では、大企業、中企業、小企業の PMI は、それぞれ52.6%、51.5%、50.9%で、前月比16.3、16.0、16.8%ポイント上昇した。

2. 非製造業 PMI

2020年3月に中国の非製造業事業活動指数は52.3%で、2月からは22.7%ポイント上昇した。

<出典元 URL>

http://www.stats.gov.cn/english/PressRelease/202004/t20200401_1736207.html

<地域> 中国

<発表年月日> 4/7/2020

<発表機関> State Council

<発表 原タイトル> State Council aims to boost car sales

<発表タイトル和訳> 国務院は自動車販売の押し上げを意図している

<概要和訳>

国務院は、需要減退で大打撃を被った自動車産業の救済を求める業界アナリストの要請を受けて、コロナウイルス肺炎パンデミックの最中に低迷する自動車販売を再生する一連の対策を公表した。国務院は幹部会の後、減税や電気自動車購入の際の補助金を2年間延長するとした。

この延長で購買者は車両1台当たり最大2.5万元（約3500ドル）と消費税の10%控除を受けられるようになる。

<出典元 URL>

http://english.www.gov.cn/policies/policywatch/202004/07/content_WS5e8bd092c6d0c201c2cc04cf.html

<地域> 中国

<発表年月日> 4/9/2020

<発表機関> State Council

<発表 原タイトル> China takes steps to prop up virus-hit economy

<発表タイトル和訳> 中国はウイルスの打撃を受けた経済を挺入れ

<概要和訳>

国务院金融安定化開発委員会の後に公表された声明によれば、中国はマクロ経済規制を強化し、小さな民間企業により多くの信用支援を与える。この会合は劉鶴副首相が主宰し、資本市場を有効に利用し、中小銀行の資本を増強し、新型コロナウイルスパンデミックと世界の経済と金融状況を注視すると約束している。

コロナウイルスのエピデミック発生以来、業務の再開と全般的な経済安定性の維持を目指して、中国はかなり十分な流動性を維持するための様々な政策手段を用いて株式市場を正常に維持し企業に低コストの資本調達チャンネルを拡大し、個別化した金融サービスを提供してきた。

<出典元 URL>

http://english.www.gov.cn/statecouncil/liuhe/202004/09/content_WS5e8e5953c6d0c201c2cc07d6.html

<地域> 中国

<発表年月日> 4/10/2020

<発表機関> State Council

<発表 原タイトル> China's consumer inflation moderates to 4.3%

<発表タイトル和訳> 中国の消費者物価上昇は4.3%に抑えられた

<概要和訳>

中国の消費者物価上昇は、国内での効果的なエピデミックの封じ込めで輸送、物流が徐々に回復したことによる食料品価格の低下で3月に和らいだ。

国家統計局からのデータによれば、中国の、インフレの主要指標である、消費者物価指数(CPI)は先月に年率で4.3%上昇し2月の5.2%からは減少した。月次ベースでは、3月の消費者物価は1.2%減少し、CPIの1/3近くを占める食料品価格は3.8%下落した。

<出典元 URL>

http://english.www.gov.cn/archive/statistics/202004/10/content_WS5e8fdd5cc6d0c201c2c09c4.html

<地域> 中国

<発表年月日> 4/10/2020

<発表機関> State Council

<発表 原タイトル> Automobile industry back on healthy track

<発表タイトル和訳> 自動車産業は健全な状況に復旧

<概要和訳>

今年年末までに中国の保有車両台数は米国を抜こうとしている。中国自動車産業は新型コロナウイルス流行から徐々に回復し、今年年末までには中国の保有車両台数は米国を抜くと業界幹部が述べた。コロナウイルスの流行が自動車部門に短期間の下降圧力を掛けたが、状

況は一時的でこの産業の長期傾向には影響しないと見られている、と国家開発改革委員会高官が述べた。

<出典元 URL>

http://english.www.gov.cn/statecouncil/ministries/202004/10/content_WS5e8fc511c6d0c201c2cc0951.html

<地域> 台湾

<発表年月日> 4/1/2020

<発表機関> TrendForce

<発表 原タイトル> As Samsung Display Exits LCD Market, Monitor Panel Industry Expects Major Reshuffle, Says TrendForce

<発表タイトル和訳> 三星ディスプレイの LCD からの撤退でモニターパネルディスプレイ産業は大きな変更があると見られている

<概要和訳>

2019年のTVパネルの供給過剰は大きな価格低下を招いた。この状況下で、パネル製造業者はその過剰生産能力を2020年にモニターパネルの生産増で利用したいと望んでおり、三星ディスプレイ(SDC)が最も幅広い計画を保持している。しかし、最近のコロナウイルスパンデミックの拡大で、市場は最終製品需要については悲観的な見通しを持っている。最近のニュースはSDCが年末までにLCD市場から撤退すると顧客に通知している。このニュースはモニターパネル市場の大きな変化に繋がると見られている。SDCは現状、そのTVパネル生産のLCDからQD-OLEDへの移行の難しい状態にある。その曲面モニターパネル生産での既存の技術的優位性のために三星は曲面モニター市場での存在感を増すことについて確信している。

<出典元 URL> <https://press.trendforce.com/press/20200401-3348.html>

<地域> 台湾

<発表年月日> 4/1/2020

<発表機関> National Development Council

<発表 原タイトル> March 2020 Taiwan PMI and NMI report

<発表タイトル和訳> 2020年3月の台湾製造業・非製造業購買担当者景況指数

<概要和訳>

3月の季節調整済台湾製造業購買担当者景況指数(PMI)は2月の52.7%から53.1%へと0.4%ポイント上昇した。コロナウイルスの流行とそれに関連した輸送制限に影響された供給者配送指数が高く出たPMI指数の主な要因の一つである。3月の台湾購買担当者景況指数(NMI)は42.3%で、2014年8月以来最低であった2月の40.4%からは上昇したが、非製造業部門は悪戦苦闘を続け、2ヵ月連続して収縮域に留まった。

<出典元 URL>

https://www.ndc.gov.tw/en/News_Content.aspx?n=261098A3DB3E9C0A&sms=C0220F08DBDA04C6&s=13CE03A368DA4E89

<地域> 台湾

<発表年月日> 4/6/2020

<発表機関> TrendForce

<発表 原タイトル> Despite Strong 1H20 Server Shipment Performance, COVID-19 Pandemic May Disrupt 2H20 Shipment Schedule, Says TrendForce

<発表タイトル和訳> 1H20 のサーバ出荷実績にもかかわらず、コロナウイルスパンデミックが 2H20 の出荷スケジュールを混乱させると見られている

<概要和訳>

サーバ後工程での重要な地域であるマレーシアとフィリピンでの継続する封鎖がサーバサプライチェーンの破断に繋がった。最近の調査によれば、データサーバ向けの強い需要とパンデミック起因のサーバサプライチェーン破断に備えた伝統的なサーバ企業の先回りの在庫積上げ需要により、全般的なサーバ出荷は 2Q20 にも増加を続けると期待されている。しかし、1Q20 が比較的高い基準期間となったため、2Q20 のサーバ出荷は過去の第 2 四半期の、通常 2 桁増を下回る前四半期比で 7.9%の増加に留まった。

データセンタからの需要、即ち米国の大手クラウド提供者 4 社はサーバ市場の牽引力であり続けている。2019 年の中国と米国間の貿易摩擦によりこの 4 社は生産能力の一部を中国から台湾に移し、これらの生産ラインは資格認定に合格した。従って、彼等は積残した注文を 1Q20 に履行し、出荷した。予測されたパンデミックの加速（当初は 2020 年初めの大流行）にも拘わらず、2020 年にはサーバのサプライチェーンのある部分での出荷スケジュールの妨げという危機を引起す。米国企業はサーバと関連部品の出荷場所変更や他の戦略で対応し、出荷のレベルを一定に保った。従って彼等は 2Q20 にも前四半期比での出荷増を記録できると見られている。

<出典元 URL> <https://press.trendforce.com/press/20200406-3349.html>

<地域> 台湾

<発表年月日> 4/8/2020

<発表機関> TrendForce

<発表 原タイトル> As Samsung Speeds Up Effort to Shutter Large-Size LCD Production Lines, Korean Manufacturers' Market Share of Large-Size Panel Capacity by Area Projected to Fall Below 10%, Says TrendForce

<発表タイトル和訳> 三星が大型 LCD 生産ライン閉鎖の取組みを加速して、韓国の製造

者の大型パネルディスプレイ市場での面積シェアは10%以下に低下すると予想されている
<概要和訳>

三星ディスプレイ (SDC) は供給過剰とパンデミックによる操業の困難性からの圧力に屈して LCD パネル事業からの撤退を決定した。この韓国企業の、2020年の大型パネルガラス面積能力の急速な減少は2019年の市場シェア28.4%から、2020年には20.4%への低下に繋がる。中国のパネル製造業者の生産能力は2021年にも拡大を続けると期待されている。この成長は、SDCのLCD製造からの撤退による能力不足と合わせて、韓国のパネル製造業者の面積ベースでの大型パネル能力は市場シェアの10%以下への低下に繋がると見られている。SDCは蘇州工場を含む、その全てのLDC生産ラインを4Q20までに終了させる計画である。同様にLGディスプレイ (LGD) もその7.5世代の生産ラインを停止し、従って、2020年の7.5世代ガラスの面積能力は年率で19.7%の減少となり、2021年には42.2%の減少となり、たった2つのサプライヤ、AUOとInnoluxだけが7.5世代ガラスの供給者となる。SDC7.5世代の工場から供給されるTVパネルは主に75、82インチパネルである。従って、顧客は、85インチの供給は安定しているため、その82インチパネルの需要を前もって85インチに変更し、85インチパネルの注文はAUOとCSOTにより履行される。一方LGDの7.5世代工場は主に43インチのIPS-TVパネルを製造している。LGDの7.5世代工場の閉鎖に伴い、43インチIPS TVパネルはBOEとHKCのマレーシア工場で製造される。

<出典元 URL> <https://press.trendforce.com/press/20200408-3350.html>

<地域> 台湾

<発表年月日> 4/10/2020

<発表機関> TrendForce

<発表 原タイトル> Taiwan's Chip Maker Speeds Up Production of Key Components to Meet Urgent Orders for Medical Devices Used in the Fight Against COVID-19, Reports TrendForce

<発表タイトル和訳> 台湾のチップメーカーはコロナウイルスと闘いで使われる医療用機器用主要部品の緊急な注文に応じるために主要部品の生産を加速させている

<概要和訳>

多くの国でのコロナウイルスの拡散を抑制する活動が、急速に重要な医療機器や材料の世界での供給を消耗させている。現状で、マスク、フェースシールド、防護服といった保護具の不足は、製造業者の努力と産業界挙げての協力で、これらの品目の生産が本格的に動き出し、若干緩和され始めている。しかし、コロナウイルス感染者の監視、ケアに配備される電子機器はまだかなりの供給不足である。これらの機器は高精度製造プロセスで生産される多数の半導体部品を含み、医療機器供給業者は生産積上げをチップメーカーに依存している。将来は主要部品のリードタイムの短縮が、必要不可欠な医療用機器供給の隘路を打開す

る上で重大な要因となると見られている。

<出典元 URL> <https://press.trendforce.com/press/20200410-3351.html>

<地域> 韓国

<発表年月日> 4/1/2020

<発表機関> Ministry of Trade, Industry and Energy

<発表 原タイトル> Korea's March exports edge down 0.2 percent to \$46.9 billion amid COVID-19 outbreak

<発表タイトル和訳> コロナウイルス流行の中で、韓国の輸出は3月に0.2%と若干減少して469億ドルとなった

<概要和訳>

通商産業資源部は3月の韓国輸出額が前年同月比で0.2%減少して469億ドルになったと公表した。輸入は0.3%減少の719億ドルであった。

貿易収支は50億ドルの黒字で98ヵ月連続しての黒字であった。日平均の輸出額は20億ドルで前年比では減少したが、減少幅は1桁の減少に縮小した。

コロナウイルスの流行により3月の輸出は急速な減少が懸念されたが、前年3月に近い値1億ドルの減少に留まった。しかし、中国以外の地域、特に米国とEUで拡大するウイルス危機により、影響は4月以降から明らかになると見られている。輸出額は11.7%減少したが、3月の輸出量は13.1%増加して、2018年10月以来の最大の増加となった。

韓国の20の主要輸出品目の内、9つの品目：自動車、自動車部品、無線通信機器、コンピュータ、バイオヘルス製品、プラスチック製品、農水産物、化粧品、精密化学製品で対外出荷は増加した。残りの9品目では減少した。減少したのは半導体、一般機械、石油化学製品、石油製品、鉄鋼、船舶、ディスプレイ、繊維製品、二次電池、家電製品、ロボットである。

半導体の輸出は2.7%減少して88億ドルとなった。メモリ需要は堅調であったが、ベース効果と1QでのスマートフォンおよびPC販売の急激な落込みが輸出減少に繋がった。

<出典元 URL>

http://english.motie.go.kr/en/pc/pressreleases/bbs/bbsView.do?bbs_cd_n=2&bbs_seq_n=774

<地域> 韓国

<発表年月日> 4/9/2020

<発表機関> Ministry of Trade, Industry and Energy

<発表 原タイトル> Foreign direct investment pledged to Korea total \$3.3 billion in Q1

<発表タイトル和訳> Q1に韓国向けに約束された海外直接投資は33億ドルに達した

<概要和訳>

通商産業資源部は、今年第1四半期に韓国に約束された海外直接投資（FDI）が年率3.2%増加して33億ドルになると公表した。同じ時期に、実際に投資された額は17.8%減の32.4億USDであった。

新型コロナウイルスの拡散による困難な条件下にもかかわらず、韓国へのFDIの約束は昨年同時期比で3.2%増加したが、主要な投資元である欧米での感染拡大で次四半期のFDIは影響されると見られている。

材料、部品、装置部門へのFDIが国内サプライチェーンの拡大と製造業の国際競争力強化に寄与している。更に、電子商取引プラットフォーム、バイオヘルス、ヘルスケアを含む新産業が海外からの投資を呼び込んでいる。高級家電品と韓流ブームに関連したビデオコンテンツが活発な投資活動を惹き付けてもいる。

<出典元 URL>

http://english.motie.go.kr/en/pc/pressreleases/bbs/bbsView.do?bbs_cd_n=2&bbs_seq_n=775

抄訳：西田 高